

静岡市立こども園目指す子どもの姿

- ・自己肯定感を高める子
- ・明るくのびのび生活する子
- ・夢中になって遊ぶ子
- ・自分らしく表現する子
- ・楽しんでかかわる子

園教育・保育目標  
すきがいっぱい こども園

大里中グループ教育目標

未来の創り手として  
豊かに生き  
社会で活躍できる子どもたち

【夢中になって遊ぼう】

- ・うまくいかないことや、難しいことがあっても、あきらめずに取り組んでみようとする
- ・友達と一緒に遊ぶ中で、気づいたことや考えたことを遊びに取り入れながら楽しんでいく

【豊かな心で】

- ・「なぜ？」と気づいたり、「どうして？」と自分で考えたりして相手の思いや考えを聞こうとする
- ・「もう一回」という気持ちをもって、くり返したり、試したり、考えたりする

【心も体も健康に】

- ・日常に必要な挨拶を、自分からしようとする（おはよう、ありがとう、ごめんね等）
- ・身の回りの自然に興味をもち、季節の変化を五感で感じる

重点目標

もう一回！もっとやってみよう ~みててね みるよ~

<学年目標>

- 0歳児 保育者との信頼関係のもとで安心して好きな遊びを楽しむ
- 1歳児 安心できる保育者のもとで、思いを表現し遊ぶことを楽しむ
- 2歳児 保育者と一緒に、やってみたい遊びを十分に楽しむ
- 3歳児 やってみたいを見つけ、繰り返し遊ぶことを楽しむ
- 4歳児 好きな遊びを楽しむ中で、友達と一緒に考えながら工夫する
- 5歳児 目的をもって友達と遊ぶ中で、自分の考えや思いを出し合いながら達成感を味わう

研修テーマ

くり返しやってみたい！と思えるような環境作り

人との  
関わり

好奇心

夢中

発見

自己  
肯定感

五感

すきばけ

ドキドキ  
ワクワク

うまくいかない…でもやってみたい！！

【地域とのつながり】

- 地域の公園、神社への散歩や、スーパー等の利用
- 地域の方々の力を借りた、教育保育の充実（ヒト、モノ、コト）  
（絵本ボランティア、囲碁教室、おしゃべりサロン等）
- おしゃべりサロンの実施（未就園児家庭への支援）  
や専門機関と連携を図りながらの子育て支援
- 馬淵、中田いきいき会への参加（高齢者との交流）

【職員のつながり（One チーム）】

- 子どもの気持ちに寄り添った、肯定的な声かけ
- 子どもの「やりたい」思いが叶えられる、環境の準備
- インクルーシブ、ESD 教育保育の充実、安心安全なこども園  
（ESD：環境を通して行う教育保育を意識する）
- 子どもと一緒に遊びを楽しむ中で、気づいた姿等を職員間で  
語ったり、伝えたりし、環境作りに活かしていく

【保護者とのつながり】

- タブレット、掲示等を活用し、日々の遊びや行事の  
つながりを伝える工夫
- 子育ての楽しさを共有し、小さなことでも相談できる  
関係性の構築

“こども”をまんなか  
つながろう

【近隣園・近隣校とのつながり】

- 学校運営協議会への参加、大里中グループとの連携  
等、職員、子ども同士の交流（ヒト、モノ、コト）
- 次世代育成支援（職場体験、高校、大学への講座、  
看護学生の受け入れ等）